

令和5年もますます充実した年になりますよう。

23日で2学期も終わりとなります。2学期は、夏休み直前から猛威を振るった新型コロナウイルス感染症もかなり沈静化し、学校内外での様々な行事も、以前に近い形で開催することができました。SUP体験、デイサービス訪問などの学校の行事（授業）に加え、市木浜クリーン大作戦や串間市民秋祭りパレードといった地域の行事も復活し、子どもたちが様々なことに挑戦することのできる場がかなり戻ってきました。



これらの行事は、どれも、子どもたちが「ひと」「もの」「こと」に直接ふれることを通して、新しい何かを知ったり、身に付けたり、感じたりできる貴重な体験の場です。

毎日の授業での小さな挑戦の積み重ねと同様に、安易にリモート等に置き換えることなどできないものだと思います。来年は、更に状況が好転することを願っています。

さて、24日から冬休みに入ります。冬休みは、クリスマスやお正月など楽しい行事がたくさんあり、生活のリズムが乱れたり、ちょっとした気の緩みが思わぬケガや事故、病気などにつながったりすることもあります。また、新型コロナウイルスの第8波も重なってきそうです。移動や会合の多くなる時期でもあります。健康面、生活面について、各御家庭での御指導をよろしくお願いします。

冬休みを楽しく元気に、そして有意義に過ごし、素晴らしい令和5年がスタートできるよう御協力をお願いします。



ふれあい交流会、ありがとうございました。



11月22日は、ふれあい交流会でした。当日は、朝早くから、たくさんの地域の皆様に来校いただき、1年生から6年生までの全校児童が、グラウンドゴルフを通して交流しました。当日は、天気にも恵まれ、風もなく、絶好のグラウンドゴルフ日和で、とても楽しい時間を過ごすことができました。初めのうちは、要領を得ず、悪戦苦闘していた児童もいましたが、地域の皆様に励まされながら、最後まで頑張ることができました。逆に、とても要領の良い児童もいて、ホールインワンを出した児童も2名いました。(ホールインワン賞の皆さん⇒)

職員も皆参加させていただき、私自身も、子どもたちをライバルとして、真剣勝負で頑張りましたが、地域の皆様のスコアには遠く及びませんでした。これを機に、子どもたちと地域の皆さんとが気軽に挨拶を交わしたり、声を掛け合ったりできるようになるとありがたいと思います。お陰様で「互いの心と心を感動でつなぐ素敵な時間」となりました。本当にありがとうございました。

職員も皆参加させていただき、私自身も、子どもたちをライバルとして、真剣勝負で頑張りましたが、地域の皆様のスコアには遠く及びませんでした。これを機に、子どもたちと地域の皆さんとが気軽に挨拶を交わしたり、声を掛け合ったりできるようになるとありがたいと思います。お陰様で「互いの心と心を感動でつなぐ素敵な時間」となりました。本当にありがとうございました。



今年最後の参観日、ありがとうございました。

12月7日は、今年最後の参観日でした。当日は、持久走大会、子ども柱松、学級懇談と、盛りだくさんの半日でした。持久走には、11月16日から、朝の時間や体育の授業で取り組みました。朝の持久走の時間には、私も子どもたちと一緒に走りました。走り出すとすぐに息が切れ、余裕は全くないのですが、一緒に走っていると、前を走る子どもたちから聞こえてくる息遣いや、後ろから私を抜き去っていく軽やかな足音がとても愛おしいものを感じられます。それは、共に苦しい思いをしているからこそ感じられるものなのかもしれません。子どもたち一人一人が、自分のペースで、自分の弱さと闘いながら、前を向いて一步一步足を踏み出していく。その一番近くで、私たち教師も、自分自身の課題と向き合い、心臓バクバクになりながら、共に足を踏み出している。学校とはそんな素敵なおところだと思っています。



夏は中止となった子ども柱松も、去年に引き続き、この参観日に披露することができました。低学年、中学年は、少し低めに設置したカゴに無事松明を投げ入れることができましたが、本来の高さに挑戦した高学年は、時間内に投げ入れることができませんでした。しかし、その分、心を一つにした掛け声が運動場に響きました。きっと子どもたちの大切な一部となる、心に残る参観日となりました。

大切な自分、それと同じように大切な誰か。

12月1日の人権集会では、生徒指導主事の甲斐先生が、学年の違う3人組グループをつくる活動を取り入れながら、「自分自身を大切にすると同じように、周りの誰かも大切にしていこう」というお話をされました。そのためには、まず、その誰かの存在に気づくこと、そして、気づいているということその誰かに伝えることが大切だと思います。



また、この日は、新しい特別支援教育支援員として来られた廣瀬喜久子先生の紹介がありました。「廣瀬先生、これからよろしくお願いします。」

避難訓練。貴重な体験、大切なお話ありがとうございました。



12月16日は、避難訓練（火災）がありました。当日は、通常の避難訓練の後、串間市消防団市木分団の成田さんより、火災防止に関わるお話や消火器の使い方について御指導いただきました。消火訓練では、各学級担任と、高学年児童数名が実際に消火器を扱いましたが、職員にとっても貴重な体験となりました。子どもたちには、まずは、「自分の命を守ること」を最優先にとのお話でした。

1月の行事予定

5日 くしま学カルタ大会 (代表：6年 谷端虹子さん)	14日 青少年の声を聞く会 (代表：6年 木野瀬永和さん)
6日 始業式	16日 クラブ活動
13日 参観日 (授業参観・学校保健委・懇談)	26日 給食感謝集会

